



リバーサイドカーニバル2025が開催されました

10月25日、笠松みなと公園で「リバーサイドカーニバル2025」が開催されました。今年の見玉は「みんなで踊ろう!秋の盆踊り!」。今年放送のアニメで話題となった「新笠松音頭」では、小さな子どもから大人まで多くの来場者が参加し、櫓(やぐら)を囲んで踊りました。会場ではキッチンカーなどのグルメ店舗が立ち並ぶほか、キッズエリアでは体験型コンテンツが充実。ポニーの乗馬体験や、警察・消防・自衛隊の特殊車両が展示され、家族連れなどでにぎわいました。



笠松が誇る名馬「ラブミーチャン号」の銅像が建立されました

笠松競馬場出身の名馬「ラブミーチャン号」の功績を後世に伝えるため、銅像を役場庁舎横に建立し、11月5日に記念の除幕式を行いました。式には古田町長のほか、ラブミーチャン号のオーナー・Dr.コパ(小林 祥晃)さん(写真中央)、ホースセラピーの第一人者で東京農業大学准教授の川嶋 舟さん(写真左)、銅像を手掛けた彫刻家の瀬戸 優さんなどが出席しました。銅像はDr.コパさんから寄贈されたもので、全国の人々に長く愛されたラブミーチャン号の姿を生き活きと表現しています。笠松町の新たなシンボルの誕生です。